

学校評価結果公表シート 令和5年度

学校法人御幣島学園

認定こども園 御幣島幼稚園

1. 本年の教育目標

- ・お話はしっかり聞こう
- ・元気にあいさつをしよう
- ・名前を呼ばれたら、大きな声で返事をしよう

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

子どもの実態を把握し、子ども達が自発的に行動できるように保育内容や環境整備等を見直す。保幼小の連携接続事業を通して、幼児期に必要なことを振り返り、日々の保育に取り組む。

3. 本年度重点をおいた評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
園の教育目標は、子どもの実態に即したものとなっている	日々の保育で、話をしている人を見て話を聞くようにその都度声を掛けるようにしたら、子ども達も意識できるようになってきている。あいさつもできるようになってきたが、自分から言うことはなかなか難しいようである。あいさつすることが心地良いことを伝えていく。
自分の気持ちを表現する力が育っている	当番活動や長期休暇のできごとを発表する場を設け、皆の前で話す経験を重ねることで、自分の言葉で言える子どもも増えている。また、トラブルが起こった時には落ち着いて話を聞くようにし、保育者が仲立ちをして双方の気持ちを伝えるようにしている。
生活習慣の基礎・基本が身に付いている	登降園時の着替えや排泄、給食のマナーなどの基本的な生活習慣を身に付けるために、丁寧に関わる。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

全体的には、園の目標や計画は理解され、実践されていると評価されている。評価がわかる項目については改善が必要である。子どもたちを取り巻く環境も変化してきており、個々の発達や経験値に応じた保育が必要であると感じた。子どもたちの現状を把握し、丁寧に関わっていきたい。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子どもが自分で何でもしようと する力を身につける	・子ども自身が、やってみたいと思うような環境づくりを心掛ける。 ・子どもの発想に柔軟に対応できるよう、保育者の知識や経験を 重ねる。
行事や参観に参加しやすい ように工夫する	・年間予定や行事予定などで事前に知らせるようにする。 ・行事については、ある程度のルールを決めることで、より参加し やすくなるように工夫する。
幼稚園の取組みを保護者や 地域に分かりやすく伝える	・ホームページの掲載内容を再検討する。 ・園庭開放やにこにこランドなど未就園児が参加できる活動の日 程や内容を検討する。

6. 学校関係者の評価

園の教育目標は、子どもや地域の実態に即したものとなっていると評価されている。同様に人に対して思いやりの心が育っている、自分の気持ちを表現する力が育っているという点も、多数の方に評価されている。

幼稚園は平素の取組等を保護者や地域にわかりやすく伝えているという項目や幼小の連携や地域との交流という項目においては評価がわかれたので、今後の課題として引き続き取り組んでいく。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正な運営がされていると認められている。